

社会資本総合整備計画（地域住宅支援（秋田県秋田市地域））の事後評価シート

1 計画を実施した社会資本総合整備計画	
①計画の名称	秋田県秋田市地域
②都道府県名	秋田県
③計画作成主体	秋田県秋田市
④計画期間	平成22年度～平成26年度
⑤計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●既設市営住宅ストックの安全性確保等による住宅セーフティネットの質的向上とライフサイクルコストの縮減 ●低炭素社会の構築および地域社会の維持に資する住宅政策の効果的推進
2 事後評価の内容	
⑥実施体制・時期	秋田市において評価（H27年7月） 第1回秋田市住生活基本計画策定委員会に報告し確定（H27年9月）
⑦事後評価の結果	<p>指標① 中高層耐火構造の市営住宅の耐震化率の割合 85%（H22）から100%（H26）へ拡大</p> <p>定義 耐震性が確保された市営住宅の割合</p> <p>算定式 耐震性が確保された中高層耐火構造の市営住宅戸数/全ての中高層耐火構造の市営住宅戸数</p> <p>実施内容 耐震診断の実施：4団地（新屋扇町、高清水、広面、横森）250戸</p> <p>耐震補強の実施：2団地（旭南および横森市営住宅の一部住棟）14棟348戸</p> <p>※耐震診断はH21年度から実施</p> <p>結果 当初（H22 現状値）：85% 目標値（H26末現状値）：100%</p>
	<p>指標② 受水槽を撤去し上水道を直結化した市営住宅の団地数 1団地（H22）から5団地（H26）へ拡大</p> <p>定義 貯水槽水道方式から直結（直圧）式給水方式に変更した市営住宅団地の数</p> <p>算定式 耐震性が確保された中高層耐火構造の市営住宅戸数/全ての中高層耐火構造の市営住宅戸数</p> <p>算定式</p> <p>実施内容 受水槽撤去、上水直結化の実施：5団地（茨島、広面、四ッ谷、川尻、牛島市営住宅の一部）27棟810戸</p> <p>※牛島市営住宅8号棟～11号棟92戸については実施済み、今回実施は1号棟～7号棟である</p> <p>結果 当初（H22 現状値）：1団地 目標値（H26末現状値）：4団地</p>